

地域経済報告（日本銀行）

	2015年1月判断	前回との比較*
北海道	一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。この間、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動は、和らいでいる。	↘
東北	消費税率引き上げの影響による反動が徐々に和らいできている中、緩やかに回復している。	⇒
北陸	基調的には緩やかな回復を続けている。この間、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らいでいる。	⇒
関東甲信越	基調的に緩やかな回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も全体として和らいでいる。	⇒
東海	基調としては回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も、全体として和らいでいる。	⇒
近畿	消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調としては緩やかに回復している。	⇒
中国	生産面で幾分増勢の鈍化がみられるものの、基調としては緩やかに回復している。この間、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響は全体として和らぎつつある。	⇒
四国	基調的には緩やかな回復を続けており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も全体として和らいでいる。	⇒
九州・沖縄	緩やかに回復している。この間、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減は和らいでいる。	⇒

*前回(2014年10月)との比較の ↘、↙ は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いの変化を示し、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、⇒となる

[日本銀行 地域経済報告](#)